

総務省報告様式
※網掛け部分は公表の必須項目

①事業名	椎葉村情報通信基盤整備推進交付金事業				②連絡先	TEL	0982-67-3203	
事業の概要	⑧事業年度	平成21年度 当初		⑨事業完了日	平成22年6月30日			
	⑩総事業費	1,116,401千円		⑪補助対象事業費	871,563千円			
	⑫交付金額	290,520千円						
	⑬整備対象地域	椎葉村全域						
	⑮事業の内容 椎葉村は過疎地域であり、光ファイバーを利用した情報網を構築することで、地上デジタル放送の難視聴解消及びBBサービスの提供を行い地域間の情報格差の是正と、地域の活性化を図った。 また、村内全域全世帯を対象に、通信用・放送用それぞれに光ファイバー芯線を割り当てて引き込む「2芯PON方式FTTH型ケーブルテレビ施設」を構築した。放送波帯域は770MHz、通信はGE-PON方式とし、上椎葉センターと大河内サブセンター・村内全世帯(事業所等を含む当時で1,459世帯)をカバーした。放送については公営とし、宮崎県地上波(4波)を受信し再送信する。衛星波についてはリスク分散のため放送しないこととした。通信サービスについては、IRU契約に基づきサービス提供を行った。							
BB	⑯サービス開始日	平成22年4月						
	⑰サービス形態	公設公営(IRU) ※特定地域向け音声利用IP通信網サービス契約による						
	⑱契約先	株式会社NTT西日本 宮崎支所						
	⑲整備計画時の目標	⑳実績						
		初年度	最終	H23年度末	H24年度末	H25年度末	H26年度末	H27年度末
	整備地域の世帯数	1459	1459	1448	1415	1409	1394	1373
	加入世帯数	65	270	269	307	313	334	335
加入率(%)	4.5%	18.5%	18.6%	21.7%	22.2%	24.0%	24.4%	
CATV	㉑サービス開始日	平成22年4月						
	㉒サービス形態	公設公営						
	㉓契約先							
	㉔整備計画時の目標	㉕実績						
		初年度	最終	H23年度末	H24年度末	H25年度末	H26年度末	H27年度末
	整備地域の世帯数	1459	1459	1448	1415	1409	1394	1373
	加入世帯数	1459	1459	1448	1415	1409	1394	1373
加入率(%)	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	
㉔評価及び課題	既存の機器端末では、高齢者の見守りや一人暮らし世帯の見守り等、医療・福祉面においてサービスの行き届いていないといった課題が見受けられる。 また、既存のIP告知端末は音声情報のみでの情報伝達となっているため、自宅に不在の際には、住民に正確な情報が行き届かないことが考えられる。今後は、音声情報だけでなく、例で挙げればタブレット型のIP告知端末により、文字での情報提供も必要になってくると考える。タブレット型にすることで、高齢者の見守りや一人暮らし世帯の確認が映像を通じて確認でき、行政サービスの拡充を図ることができる。しかし、実現するためには規模に応じたコストもかかり、既存のケーブルネットワークでのサービス提供も、毎年多大な運営維持コストがかかっていることから、財源の確保に苦慮することが予想される。							